

ココカラファインLED照明全店導入へ

(2012年3月中に488店舗導入完了予定)

「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」を経営理念とする株式会社ココカラファイン(神奈川県横浜市 代表取締役社長 塚本厚志)は、環境負荷の低減、そして、節電の取り組みとして、店舗照明設備のLED化をココカラファイングループ全店舗で実施してまいります。

ココカラファイングループでは、これまで地球環境への配慮や節電のため、新規店舗の出店や一部既存店のリニューアルに際し、LED照明を導入してまいりました。今後も引き続き、環境問題や、恒常的に懸念される電力供給不足への対応の一環として、ココカラファイングループである「セイジョー」、「セガミメディクス」、「ジップドラッグ」、「ライフオート」、「スズラン薬局」全店舗の店内照明や看板照明などの照明設備を順次LEDに変更してまいります。2012年3月中には488店舗への導入が完了する予定です。

店舗照明をLEDに変更することで、1店舗当たり約25%の節電効果があり、488店舗への導入が完了すると年間消費電力約1,056万kWh、CO₂ 5,863トンの削減に繋がります。

当社は、今後も引き続き、環境問題や節電への取り組みに努めてまいります。

ご参考

ココカラファイングループのこれまでの節電への対応

- 2010年3月 省エネ設備を導入した環境配慮型店舗「セイジョー上鶴間本町店」を出店
- 2010年3月 50店舗にデマンドコントローラー*を導入
- 2011年3月 震災の影響による電力不足への節電対応(店内照明、看板照明の照度見直しや冷蔵ケース、空調機器の温度管理等)を実施し、現在も継続中
- 2011年6月 既存店の冷蔵ケース及び空調機器を、順次省エネインバータタイプへ入替え

(デマンドコントローラー*…使用電力を監視し、予め設定された電力値を超えると予測されると、制限をかけ一定の値を超えないようにする装置。計画的な電力コントロールを行う。)

<本件に関するお問合せ先>

株式会社ココカラファイン

経営企画本部 IR広報部

TEL:045-548-5937